

## 医師の異動（1月）

■着任（令和5年 1月 1日付）  
歯科口腔外科部長 山田 理浩  
（やまだ みちひろ）

■退職（令和4年12月31日付）  
皮膚科責任部長 井階 幸一

## 医療従事者研修会を開催しました

### ◆第323回開放型病床生涯教育研修会 兼 第12回化学療法研修会

令和4年11月10日に第323回開放型病床生涯教育研修会兼第12回化学療法研修会を開催しました。

今回は講師に秋田大学・大学院医学系研究科 臨床腫瘍学講座、柴田浩行教授を迎え「骨転移診療ガイドライン第2版の改訂ポイントについて」をテーマにご講演いただきました。

今回は会場と秋田大学と会場をZoomで結び開催し、院内外から45名の参加をいただきました。

質疑応答では医師からの多くの質問に丁寧にお答えをいただき有意義な講演会となりました。



### ◆第324回開放型病床生涯教育研修会

令和4年12月1日に第324回開放型病床生涯教育研修会を開催しました。

今回は講師に当院外科責任部長 上田修吾先生を迎え「ガイドラインに沿った胃癌診療」をテーマにご講演いただきました。

今回は会場とZoomのハイブリッド形式で開催し、院内外から42名の参加をいただきました。

参加者からは難しい内容でしたがわかりやすく説明いただき参考になったと言ったご意見がありました。



## 医療従事者研修会を開催します

### ◆第326回開放型病床生涯教育研修会 兼 令和4年度第1回臨床研修医症例報告会

日時：令和5年2月2日（木）17：30～19：10  
講師：臨床研修医 井上 遥香 氏  
臨床研修医 伊原 俊之 氏  
臨床研修医 桂 東吾 氏  
臨床研修医 マクラケン 佳世 氏  
テーマ：「臨床研修医による症例報告」  
会場：市立長浜病院本館2階 講堂  
今回は集合方式のみで開催します。

### ■ 編集後記 ■

明けましておめでとうございます。冬本番となり所によっては大雪となっています。今年は少し例年と比べ暖かい日が多いなあと感じていましたが結局去年のようなことになってしまうのでしょうか……。

今年もよりスムーズな連携を図れるよう努めますので、よろしくお願い申し上げます。



## 市立長浜病院 地域医療連携だより

令和5年1月1日号

No.214

理念  
地域住民の健康を守るため、  
「人中心の医療」を発展させ、  
地域完結型の医療を推進します。

市立長浜病院  
患者総合支援センター 地域医療連携室  
〒526-8580 長浜市大茂亥町 313 番地  
TEL：0749-65-2720  
FAX：0749-65-2730  
http://www.nagahama-hp.jp/



救急告示病院  
日本医療機能評価機構認定病院  
地域がん診療連携拠点病院  
厚生労働省臨床研修指定病院  
周産期協力病院  
地域医療支援病院

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院病院事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。1月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

## 新年のごあいさつ

院長 高折 恭一



新年明けましておめでとうございます。本年も何卒よろしく申し上げます。

湖北圏域の医療機関の皆さまには、日頃から市立長浜病院の運営にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。地域の皆さまの負託に応えて、地域医療支援病院としての役割をしっかりと果たしていきたいと存じます。また、当院は地域がん診療連携拠点病院でもあり、最先端のがん診療を提供していく使命があります。そのため、昨年末から新しい高エネルギー放射線治療装置（リニアック）への入替え工事を進めています。非常に高額な機器ではありますが、滋賀県北部では高精度放射線治療を実施しているのは当院のみですので、リニアックを着実に更新、維持していくことが重要となります。そこで、市民の皆さまからクラウドファンディングでご支援、ご寄付をいただき、放射線治療外来棟の工事費用等を確保して、本年9月の竣工を目指しています。

さて、地域医療構想の議論が行われるなか、長浜保健所、湖北医師会のご指導により、長浜赤十字病院・市立長浜病院・湖北病院の3病院間の医師交流会が実施されております。病院間の連携は、地域完結型の医療を実践するために非常に重要ですが、令和6年度から実施される「医師の働き方改革」に沿った基準を達成するうえでも必須となります。さらに、湖北医師会、湖北歯科医師会をはじめ、地域の先生方との連携、協力を一層進め、患者さんはもちろん、医療従事者にとっても、魅力ある医療提供体制を作りたいと考えています。

今後とも、地域の皆さまのお役に立てるように尽力していく所存ですので、ご支援ご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 基本方針

1. 患者の権利、尊厳を重視した医療を実践します。
2. 地域の医療関係者との連携を深め、地域医療の発展につくします。
3. 高度で良質な医療水準を確保し、安全で信頼される医療を進めます。
4. 快適な療養環境の整備と、質の高いケアに務めます。
5. 医学研究活動を推進し、優れた医療人を育成します。
6. 職員が互いに尊重、協力してチーム医療を実現します。
7. 職員が元気で働きがいのある職場づくりに務めます。

## 謹んで新春をお祝い申し上げます

看護局長 弓削 悦子



コロナ禍での面会制限の影響により、入院療養を希望せず、外来からの在宅療養支援を希望される患者様に対して、患者総合支援センターの在宅療養支援看護師が中心となり、外来から在宅支援につなげる調整や相談が増えています。今後は療養者と同時に生活者である外来患者に対して、治療と生活を一体的にとらえ、在宅療養支援の役割が担える外来看護師を育成することや、支援出来る外来体制の構築が重要となる課題と考えています。

病院で働く看護師は在宅療養の現場経験が少なく、個々に応じた退院支援につながっていないと聞くこともありました。その為個々に応じた退院支援のスキルを向上させる目的で、退院後の同行診療・同行訪問をお願いしたところ、診療所や、訪問看護等の皆様には、快く受け入れていただきました。地域の現場経験は、住み慣れた地域で、自分らしい生活ができるために必要な支援は何かを学ぶ機会となり、現場でのご指導に感謝申し上げます。今後も引き続き同行する機会をいただけるとありがたいと思います。

また、地域包括ケアシステム推進のために、湖北圏域看護職ネットワークでは、4病院・保健所・市・訪問看護・施設・学校などの管理者が、顔の見える関係作りを通して活動しています。看護実践能力向上のために、地域内の人的資源の育成や活用推進をしていく目的で、湖北圏域看護専門・認定看護師の専門性が発揮できる（活用できる）しくみを作りました。当院の専門看護師・11領域の認定看護師・特定看護師も、地域で専門性を発揮し活躍できるよう、介入依頼や学習会の開催やコンサルテーションにご活用いただけると幸いです。

本年もよろしくお願いいたします。

## 大きな成長と飛躍の年、卯年を迎えて

医療技術局長 古山 忠宏



新年あけましておめでとうございます。大きな夢と希望を抱いて幸多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素は、当院、当局に格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、医療技術局は、栄養科、中央検査技術科、放射線技術科、リハビリテーション技術科、臨床工学技術科、歯科・眼科技術室の5科1室の組織となっています。病気等の診断に必要な検査、治療、療養中の栄養管理、そして、日常生活への復帰に至るまでの診療をサポートする様々な国家資格を有した専門職の所属です。各科、室において専門の知識と技術を有したスタッフが、幅広く診療のサポートを行っています。

令和5年は、待望の放射線治療装置（リニアック）の更新、放射線治療センター診察室等が整備、拡充されます。これまでも湖北、湖東医療圏域で唯一高精度放射線治療が可能な施設として、また、地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たしてきました。最新の放射線治療装置に更新することにより、さらに精度の高い安全、安心な放射線治療が可能となります。また、照射方法等によっては、治療時間の短縮等にも繋がり、患者さんにも優しい放射線治療が可能となります。この放射線治療は、診療放射線技師の担当分野ですが、対象の患者さんには、医療技術局内すべてのスタッフが何らかの関わりを持っています。そして、医師、看護師、薬剤師等と連携してがん診療をサポートし、安全、安心の医療提供に努めています。

令和4年12月より更新、改修工事のため放射線治療を一時休止させていただいており、新しい装置の稼働は、令和5年6月頃を予定しています。この間、先生方、患者さんには大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。また、昨年11月から12月にかけて実施しました、放射線治療装置更新整備事業に関するクラウドファンディングにおきましては、大変温かい多くのご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2023年は卯年です。卯年は、芽を出した植物が茎や葉が大きくなり、目に見えて大きく成長する年だと言われています。また、ウサギは跳びはねることから、飛躍の象徴とも言われています。地域の先生方の今後のますますのご発展とご活躍を祈念いたします。また、当院も湖北医療圏域における継続した安全、安心の医療提供体制と、更なる充実と発展のため、市立病院としての使命を果たして参ります。

当院への検査依頼や日頃の医療技術に関するご不明な点、ご相談等がありましたら、お気軽にお問い合わせください。今年もよろしくお願いいたします。

## ほっとひといき ～ 栄養コーナー ～

医療技術局 栄養科

日本では、お正月料理としておせち料理を食べる習慣があります。祝い事で神様にお供えする食べ物が由来とのことです。

当院では、毎年元日に「おせち弁当」を提供しております。かに甲羅グラタン、焼き魚、お浸し、干枚漬け、炊き合わせ（えび、木の葉かぼちゃ、梅にんじん等）など、軟らかい食材を使ったおせち料理風の治療食を感のいい弁当箱に詰め合わせたものです。

お正月料理を召しあがって新たな年を感じていただければ幸いです。



上記の写真は一例です。

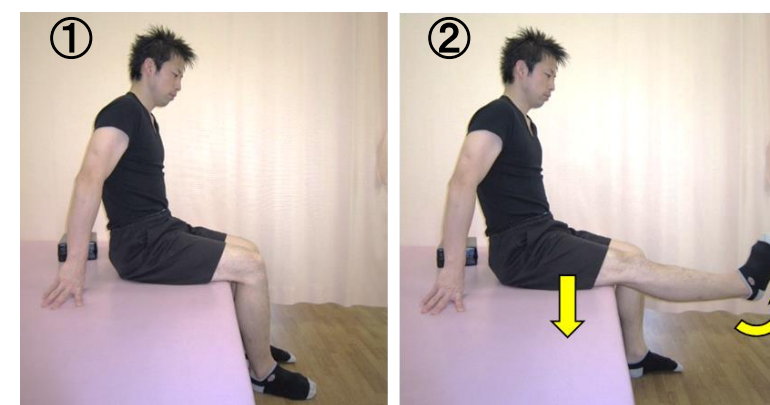
## 健康なるためのリハビリ体操

### 第7回 冬季におけるリハビリ体操のメリットと注意点

リハビリテーション技術科 理学療法士 大塚 洸希

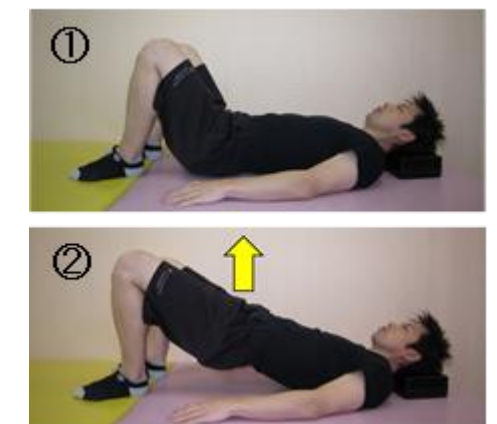
冬季は、悪天候により活動量が低下します。また、体がこわばることで上手く動けず転倒するリスクも上昇します。それだけではなく、暖かい屋内から急に寒い屋外へ移動することでヒートショックを起こす可能性もあります。リハビリ体操は、冬季に低下しがちな活動量を補えるだけでなく、外出に向けての準備運動にもなります。今回は歩行に重要な太ももとお尻の筋肉をきたえるトレーニングを紹介いたします。ぜひ行ってみてください。

#### 1. 太ももの筋肉をきたえる運動



- ① 太ももを座面に押しつけたまま、ひざを真っ直ぐに伸ばします。
  - ② この状態で5秒間保持します。これを左右10回×2セット行いましょう。
- ※ 息は止めずに声に出して数えましょう。

#### 2. お尻の筋肉をきたえる運動



- ① 両ひざを曲げて、仰向けになります。
  - ② 腰がそらないように注意して、お尻を持ち上げます。この状態で5秒間保持します。これを5回×2セット行いましょう。
- ※ 息は止めずに声に出して数えましょう。